

貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,858,948,806	1,884,832,827	△ 25,884,021
未収金	255,716,850	2,985,403	252,731,447
立替金	578,762	39,945	538,817
前払金	4,439,515	3,498,642	940,873
流動資産合計	2,119,683,933	1,891,356,817	228,327,116
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	16,807,710,096	16,807,710,096	0
投資有価証券	6,131,189,358	5,665,894,977	465,294,381
定期預金	0	500,000,000	△ 500,000,000
普通預金	91,810,642	57,105,023	34,705,619
基本財産合計	23,030,710,096	23,030,710,096	0
(2) 特定資産			
第2期システム整備基金	20,084,206	16,170,222	3,913,984
価格公表業務関連調査研究基金	21,006,959	21,006,959	0
新棟施設整備基金	1,000,000,000	638,000,000	362,000,000
特定施設修繕基金	322,952,344	635,875,957	△ 312,923,613
特定資産合計	1,364,043,509	1,311,053,138	52,990,371
(3) その他固定資産			
有形固定資産	7,061,433,612	7,497,418,552	△ 435,984,940
建物	3,553,093,718	3,829,829,262	△ 276,735,544
建物付属設備	1,032,718,898	990,927,365	41,791,533
構築物	293,644,393	318,190,221	△ 24,545,828
機械及び装置	1,999,807,156	2,168,720,563	△ 168,913,407
車両運搬具	2,853,802	1,879,182	974,620
什器備品	77,720,155	93,015,669	△ 15,295,514
リース資産	6,739,200	0	6,739,200
土地	94,856,290	94,856,290	0
無形固定資産	35,395,611	36,218,821	△ 823,210
ソフトウェア	32,848,054	33,671,264	△ 823,210
電話加入権	2,547,557	2,547,557	0
投 資	1,524,100	4,110,868	△ 2,586,768
敷金・保証金	108,500	128,500	△ 20,000
長期前払金	1,415,600	3,982,368	△ 2,566,768
その他固定資産合計	7,098,353,323	7,537,748,241	△ 439,394,918
固定資産合計	31,493,106,928	31,879,511,475	△ 386,404,547
資 産 合 計	33,612,790,861	33,770,868,292	△ 158,077,431

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期預り保証金	4,683,000	103,142,000	△ 98,459,000
未払金	663,715,961	522,634,916	141,081,045
未払消費税等	29,639,800	41,583,500	△ 11,943,700
預り金	5,890,536	3,707,135	2,183,401
前受金	177,215,355	181,072,310	△ 3,856,955
仮受金	33,340	415,277	△ 381,937
短期リース債務	1,555,200	0	1,555,200
職員賞与引当金	17,252,626	14,810,114	2,442,512
流動負債合計	899,985,818	867,365,252	32,620,566
2. 固定負債			
預り保証金	3,259,735,782	3,256,450,782	3,285,000
職員退職給付引当金	216,270,300	214,305,000	1,965,300
役員退任給付引当金	16,481,280	13,164,480	3,316,800
リース債務	5,184,000	0	5,184,000
固定負債合計	3,497,671,362	3,483,920,262	13,751,100
負債合計	4,397,657,180	4,351,285,514	46,371,666
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	24,140,710,096	24,140,710,096	0
出捐金受入額	24,140,710,096	24,140,710,096	0
指定正味財産合計額	24,140,710,096	24,140,710,096	0
(うち基本財産への充当額)	(22,990,600,096)	(22,990,600,096)	(0)
2. 一般正味財産	5,074,423,585	5,278,872,682	△ 204,449,097
(うち基本財産への充当額)	(40,110,000)	(40,110,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(1,364,043,509)	(1,311,053,138)	(52,990,371)
正味財産合計	29,215,133,681	29,419,582,778	△ 204,449,097
負債及び正味財産合計	33,612,790,861	33,770,868,292	△ 158,077,431

正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	129,200,960	133,399,554	△ 4,198,594
基本財産運用収入	129,200,960	133,399,554	△ 4,198,594
特定資産運用益	170,400	187,781	△ 17,381
特定資産運用収入	170,400	187,781	△ 17,381
賃料収入	2,173,855,936	2,190,855,657	△ 16,999,721
施設賃貸料	2,107,502,327	2,124,737,461	△ 17,235,134
駐車場賃貸料収入	62,877,870	62,555,914	321,956
急速凍結室運転手数料	3,475,739	3,562,282	△ 86,543
雑収入	27,004,232	31,709,061	△ 4,704,829
受取利息	14,125	9,209	4,916
雑収入	26,990,107	31,699,852	△ 4,709,745
経常収益計	2,330,231,528	2,356,152,053	△ 25,920,525
(2) 経常費用			
事業費	2,237,923,018	2,315,514,264	△ 77,591,246
人件費	267,373,140	276,018,016	△ 8,644,876
役員報酬	33,168,000	33,168,000	0
職員給料手当	169,342,103	169,456,557	△ 114,454
職員賞与引当金繰入額	16,493,510	14,155,507	2,338,003
役員退任給付費用	2,653,440	2,653,440	0
職員退職給付費用	11,723,651	19,295,967	△ 7,572,316
法定福利費	32,748,323	36,234,376	△ 3,486,053
福利厚生費	1,244,113	1,054,169	189,944
業務費	887,570,284	903,218,299	△ 15,648,015
会議費	280,341	200,744	79,597
入居促進費	0	401,000	△ 401,000
旅費交通費	9,903,258	8,480,234	1,423,024
通信運搬費	1,673,421	2,131,717	△ 458,296
什器備品費	1,645,448	4,786,805	△ 3,141,357
消耗品費	15,417,109	15,084,255	332,854
光熱水料費	22,851,020	17,986,962	4,864,058
借料及び損料	23,640,750	24,676,292	△ 1,035,542
諸謝金	325,000	220,000	105,000
租税公課	293,949,647	274,004,955	19,944,692
新聞図書費	884,776	921,836	△ 37,060
保険料	3,749,101	3,856,172	△ 107,071
雑役務費	459,784,900	500,707,028	△ 40,922,128
部分肉流通促進対策費	20,317,309	18,237,724	2,079,585
普及啓発費	17,878,212	15,843,744	2,034,468
研修諸費	150,500	161,783	△ 11,283
業務委託費	15,119,492	15,517,048	△ 397,556
設備費	1,082,979,594	1,136,277,949	△ 53,298,355
建物等修繕費	474,153,604	391,395,086	82,758,518
減価償却費	608,825,990	744,882,863	△ 136,056,873

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
管理費	39,468,102	47,455,899	△ 7,987,797
人件費	21,130,219	23,246,583	△ 2,116,364
役員報酬	9,027,000	9,117,000	△ 90,000
職員給料手当	7,785,438	8,993,903	△ 1,208,465
職員賞与引当金繰入額	759,116	654,607	104,509
役員退任給付費用	663,360	663,360	0
職員退職給付費用	542,149	1,024,133	△ 481,984
法定福利費	2,239,104	2,678,011	△ 438,907
福利厚生費	114,052	115,569	△ 1,517
業務費	16,273,488	21,772,240	△ 5,498,752
会議費	635,422	427,273	208,149
旅費交通費	1,421,478	1,667,456	△ 245,978
通信運搬費	126,815	184,923	△ 58,108
什器備品費	48,197	63,092	△ 14,895
消耗品費	121,115	222,525	△ 101,410
光熱水料費	1,713,844	1,215,795	498,049
借料及び損料	270,332	416,561	△ 146,229
租税公課	2,610,453	2,536,245	74,208
新聞図書費	19,629	22,592	△ 2,963
交際費	2,193,136	3,028,784	△ 835,648
保険料	22,833	19,812	3,021
雑役務費	5,051,093	7,790,435	△ 2,739,342
研修諸費	309,590	105,200	204,390
会費負担費	1,572,605	1,923,055	△ 350,450
雑費	156,946	2,148,492	△ 1,991,546
設備費	2,064,395	2,437,076	△ 372,681
減価償却費	2,064,395	2,437,076	△ 372,681
経常費用計	2,277,391,120	2,362,970,163	△ 85,579,043
当期経常増減額	52,840,408	△ 6,818,110	59,658,518
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外費用			
固定資産除却損	21,932,545	9,990,688	11,941,857
災害損失	235,356,960	0	235,356,960
経常外費用計	257,289,505	9,990,688	247,298,817
当期経常外増減額	△ 257,289,505	△ 9,990,688	△ 247,298,817
当期一般正味財産増減額	△ 204,449,097	△ 16,808,798	△ 187,640,299
一般正味財産期首残高	5,278,872,682	5,295,681,480	△ 16,808,798
一般正味財産期末残高	5,074,423,585	5,278,872,682	△ 204,449,097
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	24,140,710,096	24,140,710,096	0
指定正味財産期末残高	24,140,710,096	24,140,710,096	0
III 正味財産期末残高	29,215,133,681	29,419,582,778	△ 204,449,097

キャッシュ・フロー計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 事業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 当期一般正味財産増減額	△ 204,449,097	△ 16,808,798	△ 187,640,299
2. キャッシュ・フローへの調整額			
減価償却費	610,890,385	747,319,939	△ 136,429,554
基本財産の増減額	△ 11,955,619	△ 13,592,052	1,636,433
災害損失	235,356,960	0	235,356,960
固定資産除却損	21,932,545	9,990,688	11,941,857
職員賞与引当金増減額	2,442,512	△ 781,712	3,224,224
職員退職給付引当金増減額	1,965,300	△ 6,019,900	7,985,200
役員退任給付引当金増減額	3,316,800	3,316,800	0
受取利息配当金	△ 129,385,485	△ 133,596,544	4,211,059
未収金増減額	△ 451,021	72,009,175	△ 72,460,196
立替金増減額	△ 538,817	289,364	△ 828,181
前払金増減額	△ 940,873	△ 156,457	△ 784,416
長期前払金増減額	2,566,768	760,963	1,805,805
未払金増減額	25,005,732	71,119,465	△ 46,113,733
未払消費税等増減額	△ 11,943,700	33,722,700	△ 45,666,400
預り金増減額	2,183,401	1,364,489	818,912
前受金増減額	△ 3,856,955	3,837,942	△ 7,694,897
仮受金増減額	△ 381,937	415,277	△ 797,214
預り保証金増減額	△ 95,174,000	△ 46,673,960	△ 48,500,040
その他	20,000	0	20,000
小 計	446,602,899	726,517,379	△ 279,914,480
利息及び配当金の受領額	141,341,104	147,188,596	△ 5,847,492
災害による保険金収入	10,075,748	0	10,075,748
災害損失の支払額	△ 85,224,009	0	△ 85,224,009
事業活動によるキャッシュ・フロー	512,795,742	873,705,975	△ 360,910,233
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 投資活動収入			
特定資産取崩収入	319,009,629	206,314,691	112,694,938
定期預金取崩収入	30,000,000	0	30,000,000
投資活動収入計	349,009,629	206,314,691	142,694,938
2. 投資活動支出			
定期預金取得支出	77,047,656	30,000,000	47,047,656
特定資産取得支出	372,000,000	200,000,000	172,000,000
固定資産取得支出	484,652,592	470,494,004	14,158,588
投資活動支出計	933,700,248	700,494,004	233,206,244
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 584,690,619	△ 494,179,313	△ 90,511,306
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
リース債務返済支出	1,036,800	0	1,036,800
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,036,800	0	△ 1,036,800
IV 現金及び現金同等物の増減額	△ 72,931,677	379,526,662	△ 452,458,339
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,854,832,827	1,475,306,165	379,526,662
VI 現金及び現金同等物の期末残高	1,781,901,150	1,854,832,827	△ 72,931,677

財務諸表に対する注記

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)を適用している。

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

- ・満期保有目的の債券
償却原価法(定額法)

(2) 固定資産の減価償却について

① 有形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用している。

なお、主な耐用年数は次のとおりである。

建物	7～65年
建物付属設備	6～23年
構築物	3～60年
機械及び装置	5～17年
車両運搬具	2～7年
什器備品	3～20年

② 無形固定資産

定額法を採用している。

なお、自社利用のソフトウェアについては、利用可能期間(5年)に基づいている。

③ リース資産

所有権移転外ファイナンスリース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準について

① 職員賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

② 職員退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

③ 役員退任給付引当金

役員退任給付金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上している。

(4) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲について

手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3か月以内に償還期限の到来する短期的な投資からなっている。

(5) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は税込方式を採用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	16,807,710,096	0	0	16,807,710,096
投資有価証券	5,665,894,977	1,086,202,773	620,908,392	6,131,189,358
定期預金	500,000,000	0	500,000,000	0
普通預金	57,105,023	934,908,392	900,202,773	91,810,642
小 計	23,030,710,096	2,021,111,165	2,021,111,165	23,030,710,096
特定資産				
第2期システム整備基金	16,170,222	10,000,000	6,086,016	20,084,206
価格公表業務関連調査研究基金	21,006,959	0	0	21,006,959
新棟施設整備基金	638,000,000	362,000,000	0	1,000,000,000
特定施設修繕基金	635,875,957	0	312,923,613	322,952,344
小 計	1,311,053,138	372,000,000	319,009,629	1,364,043,509
合 計	24,341,763,234	2,393,111,165	2,340,120,794	24,394,753,605

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
土地	16,807,710,096	(16,807,710,096)		
投資有価証券	6,131,189,358	(6,091,079,358)	(40,110,000)	
定期預金	0	0		
普通預金	91,810,642	(91,810,642)		
小 計	23,030,710,096	(22,990,600,096)	(40,110,000)	
特定資産				
第2期システム整備基金	20,084,206		(20,084,206)	
価格公表業務関連調査研究基金	21,006,959		(21,006,959)	
新棟施設整備基金	1,000,000,000		(1,000,000,000)	
特定施設修繕基金	322,952,344		(322,952,344)	
小 計	1,364,043,509		(1,364,043,509)	
合 計	24,394,753,605	(22,990,600,096)	(1,404,153,509)	

4. 固定資産の取得価額、補助金圧縮額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、補助金圧縮額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	補助金圧縮額	減価償却累計額	当期末残高
建物	21,419,431,512	1,911,774,138	15,954,563,656	3,553,093,718
建物付属設備	4,436,479,765	249,096,241	3,154,664,626	1,032,718,898
構築物	1,503,685,614	50,235,817	1,159,805,404	293,644,393
機械及び装置	5,894,470,752	173,596,433	3,721,067,163	1,999,807,156
車両運搬具	11,060,384	0	8,206,582	2,853,802
什器備品	214,543,044	9,277,012	127,545,877	77,720,155
リース資産	7,776,000	0	1,036,800	6,739,200
ソフトウェア	45,690,119	0	12,842,065	32,848,054
合 計	33,533,137,190	2,393,979,641	24,139,732,173	6,999,425,376

5. 満期保有目的の債券の帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
仕組債 15銘柄	4,836,194,986	5,035,559,500	199,364,514
公共債等 6銘柄	1,294,994,372	1,394,035,620	99,041,248
合 計	6,131,189,358	6,429,595,120	298,405,762

6. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(1)現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は以下のとおりである。

(単位:円)

前期末		当期末	
現金預金勘定	1,884,832,827	現金預金勘定	1,858,948,806
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△ 30,000,000	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△ 77,047,656
現金及び現金同等物	1,854,832,827	現金及び現金同等物	1,781,901,150

(2)重要な非資金取引

なし

7. 賃貸等不動産関係

(1)賃貸等不動産の状況に関する事項

当法人では、川崎市及び大阪市において、賃貸用の施設(土地を含む)を有している。

(2)賃貸等不動産の時価に関する事項

(単位:円)

貸借対照表計上額	当期末の時価
21,702,018,030	29,151,013,080

(注1)貸借対照表計上額は、取得原価から減価償却累計額を控除した金額である。

(注2)当期末の時価は、土地については固定資産税評価額に基づいて当法人で算定した金額であり、建物等については適正な帳簿価額である。

8. 金融商品の状況に関する事項

①金融商品に対する取組方針

当法人は、法人運営の財源の一部を運用益によって賄うため、預金、金銭信託、債券、デリバティブ取引を組み込んだ複合金融商品により資産運用する。

当法人が利用するデリバティブ取引は、デリバティブを組み込んだ複合金融商品(仕組債)のみである。

なお、投機目的のデリバティブ取引は行わない方針である。

②金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、債券、デリバティブ取引を組み込んだ債券(仕組債)であり、発行体の信用リスクにさらされている。

なお、投資有価証券には、満期到来までに資金化することが極めて困難な流動性に乏しい債券(仕組債)4,836,194,986円が含まれている。

ただし、仕組債に組み込まれたデリバティブ取引のリスクは、運用益に関する為替の変動であり、元本に影響を及ぼすものではない。

③金融商品のリスクに係る管理体制

(i)資産運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の財産管理・運用規程に基づき行う。

(ii)信用リスクの管理

債券及び仕組債については、発行体の信用情報や時価の状況を定期的に把握し、理事長に報告する。

9. その他

独立行政法人農畜産業振興機構からの出捐金の累計額34,914,600,000円の内訳は、土地取得を目的とする資金

16,807,710,096円、施設取得を目的とする資金10,773,889,904円、価格公表事業の支援を目的とする資金

7,333,000,000円であった。

①22,990,600,096円(土地取得資金16,807,710,096円と価格公表事業の資金の一部6,182,890,000円)については、

「2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」の基本財産に充当している。

②残余の11,923,999,904円については、施設(固定資産)の購入に充当された。

このうち、1,150,110,000円は、価格公表事業の資金由来の内部貸借である。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記2.「基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため記載を省略する。

2. 引当金の明細

職員賞与引当金

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
職員賞与引当金	14,810,114	17,252,626	14,810,114	0	17,252,626

職員退職給付引当金

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
職員退職給付引当金	214,305,000	12,265,800	10,300,500	0	216,270,300

役員退任給付引当金

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
役員退任給付引当金	13,164,480	3,316,800	0	0	16,481,280

財 産 目 録

平成31年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金として	696,642
普通預金	横浜銀行川崎支店 三菱東京UFJ銀行本店 三菱東京UFJ銀行難波支店 百十四銀行東京支店 みずほ銀行新橋支店 三井住友銀行川崎支店	運転資金として 運転資金として 運転資金として 運転資金として 運転資金として 運転資金として	251,937,537 692,437,713 393,556 466,381,645 71,473,573 96,580,484
定期預金	大和ネクスト銀行	運転資金として	279,047,656
未収金	貸貸収入、台風被災に係る保険金等		255,716,850
立替金	電気代・水道代等		578,762
前払金	火災保険料等		4,439,515
流動資産合計			2,119,683,933
(固定資産)			
基本財産			
土地	川崎市川崎区東扇島24番地 101,397㎡ 大阪市住之江区南港南5丁目 41,507㎡	(共用財産) うち公益目的保有財産99.95% うち管理目的として0.05%	16,807,710,096
投資有価証券	ユーロ円債・公共債等 ユーロ円債等	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的の事業の財源として使用している。 管理目的の財源として使用している。	5,431,189,358 700,000,000
普通預金	三菱東京UFJ銀行本店 百十四銀行東京支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的の事業の財源として使用している。	79,052,179 12,758,463
基本財産合計			23,030,710,096
特定資産			
第2期システム整備基金	普通預金 百十四銀行東京支店 定期預金 百十四銀行東京支店 普通預金 百十四銀行東京支店 定期預金 百十四銀行東京支店	公益目的事業の積立資産であり、特定費用準備資金として管理されている預金	84,206 20,000,000 6,959 21,000,000
価格公表業務関連 調査研究基金	普通預金 百十四銀行東京支店 定期預金 百十四銀行東京支店	公益目的事業の積立資産であり、特定費用準備資金として管理されている預金	6,959 21,000,000
新棟施設整備基金	定期預金 大和ネクスト銀行 普通預金 百十四銀行東京支店	公益目的事業の積立資産であり、資産取得資金として管理されている預金	638,000,000 362,000,000
特定施設修繕基金	定期預金 大和ネクスト銀行	公益目的事業の積立資産であり、特定費用準備資金として管理されている預金	322,952,344
特定資産合計			1,364,043,509
その他 固定資産			
有形固定資産 建物	卸売施設・冷蔵庫棟等 延面積119,088㎡	(共用財産) うち公益目的保有財産99.82% うち管理目的として0.18%	3,553,093,718
建物付属設備	電気設備・給排水設備等	公益目的保有財産として、公益目的事業で使用している。	1,032,718,898
構築物	駐車場等	公益目的保有財産として、公益目的事業で使用している。	293,644,393
機械及び装置	冷却設備・加工機器等	公益目的保有財産として、公益目的事業で使用している。	1,999,807,156
車両運搬具	フォークリフト・社用車等	(共用財産) うち公益目的保有財産83.2% うち管理目的として16.8%	2,853,802
什器備品	コンピュータ機器等	(共用財産) うち公益目的保有財産99.75% うち管理目的として1.25%	77,720,155
リース資産	プリンター	公益目的保有財産として、公益目的事業で使用している。	6,739,200
土地	川崎地盤改良	公益目的保有財産として、公益目的事業で使用している。	94,856,290
無形固定資産 ソフトウェア		公益目的保有財産として、公益目的事業で使用している。	32,848,054
電話加入権	17口	公益目的保有財産として、公益目的事業で使用している。	2,547,557
投資 敷金・保証金	大阪個人タクシー保証金 Suica保証金(17枚分)	管理目的で使用している。 公益目的保有財産として、公益目的事業で使用している。	100,000 8,500
長期前払金	火災保険料、消火器処分費用等	公益目的保有財産として、公益目的事業で使用している。	1,415,600
その他の固定資産合計			7,098,353,323
固定資産合計			31,493,106,928
資 産 合 計			33,612,790,861

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)			
短期預り保証金	入居者からの預り保証金	公益目的事業に関連するもの	4,683,000
未払金	雑役務費、災害損失 等		663,715,961
未払消費税	川崎南税務署		29,639,800
預り金	源泉所得税等	役職員に対する源泉税等	5,890,536
前受金	4月分賃料等	公益目的事業に関連するもの	177,215,355
仮受金	ゴミ処理代等	公益目的事業に関連するもの	33,340
短期リース債務	プリンター	公益目的事業に関連するもの	1,555,200
職員賞与引当金	職員に対するもの	職員に対する賞与の支払いに備えたもの	17,252,626
流動負債合計			899,985,818
(固定負債)			
預り保証金	入居者からの預り保証金	公益目的事業に関連するもの	3,259,735,782
職員退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	216,270,300
役員退任給付引当金	役員に対するもの	役員に対する退職金の支払いに備えたもの	16,481,280
リース債務	プリンター	公益目的事業に関連するもの	5,184,000
固定負債合計			3,497,671,362
	負債合計		4,397,657,180
	正味財産		29,215,133,681